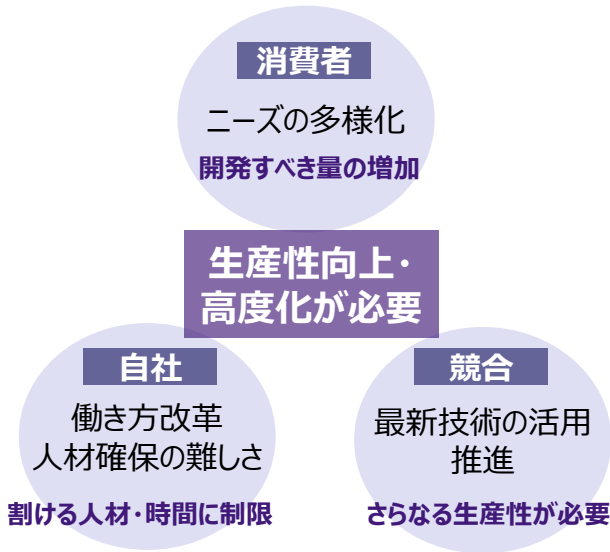


新商品開発プロセスの高度化とナレッジマネジメント

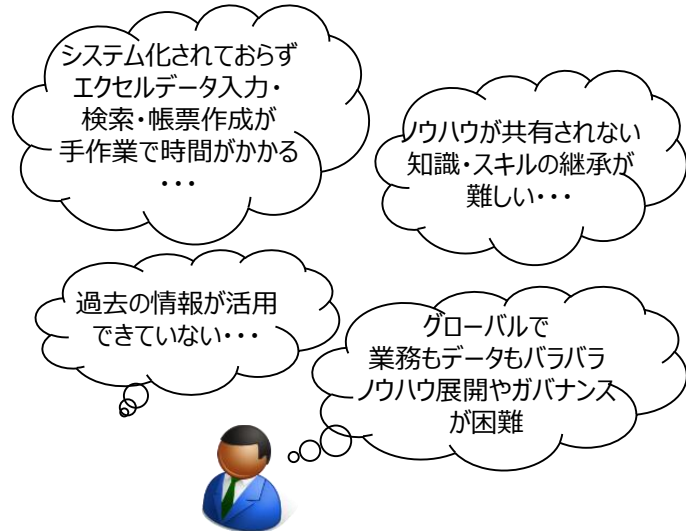
食品・飲料業界の新商品開発プロセスにおける課題

消費者ニーズの多様化、人材確保の難しさ、競合他社の取り組み状況から、製品開発のさらなる生産性向上・高度化が求められる一方、当プロセスはまだまだ人に依存した業務が多く、改善余地が残されています。

新商品開発プロセスを取り巻く環境

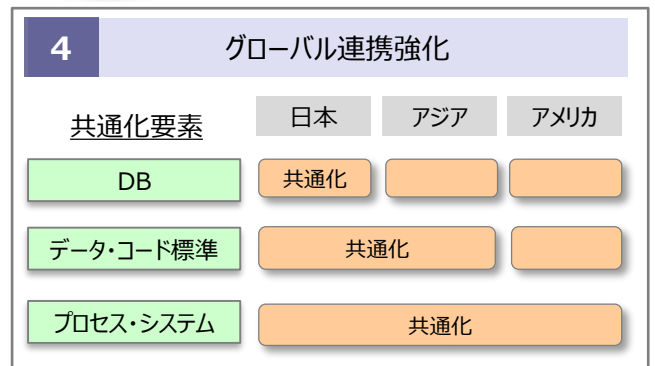
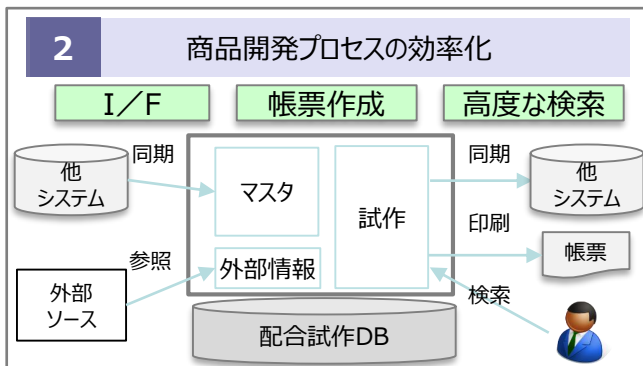
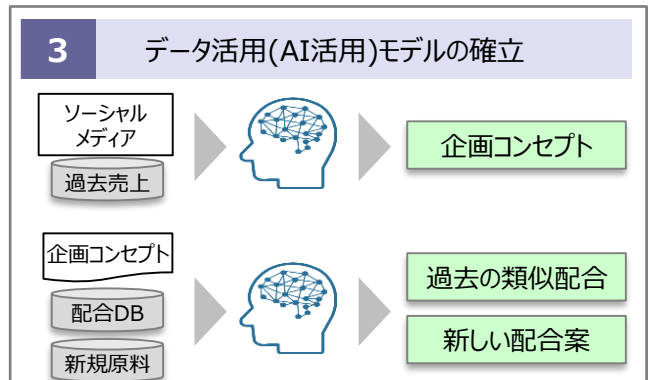
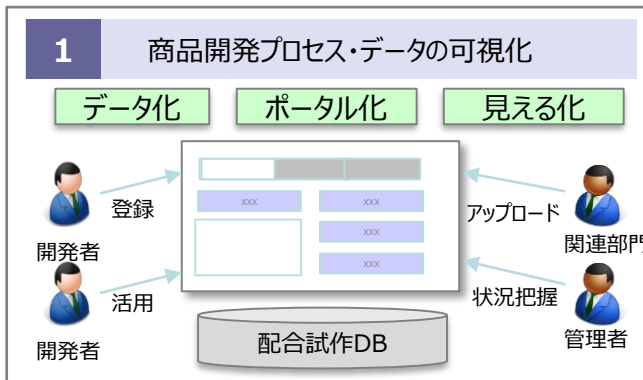


新商品開発プロセスの実情



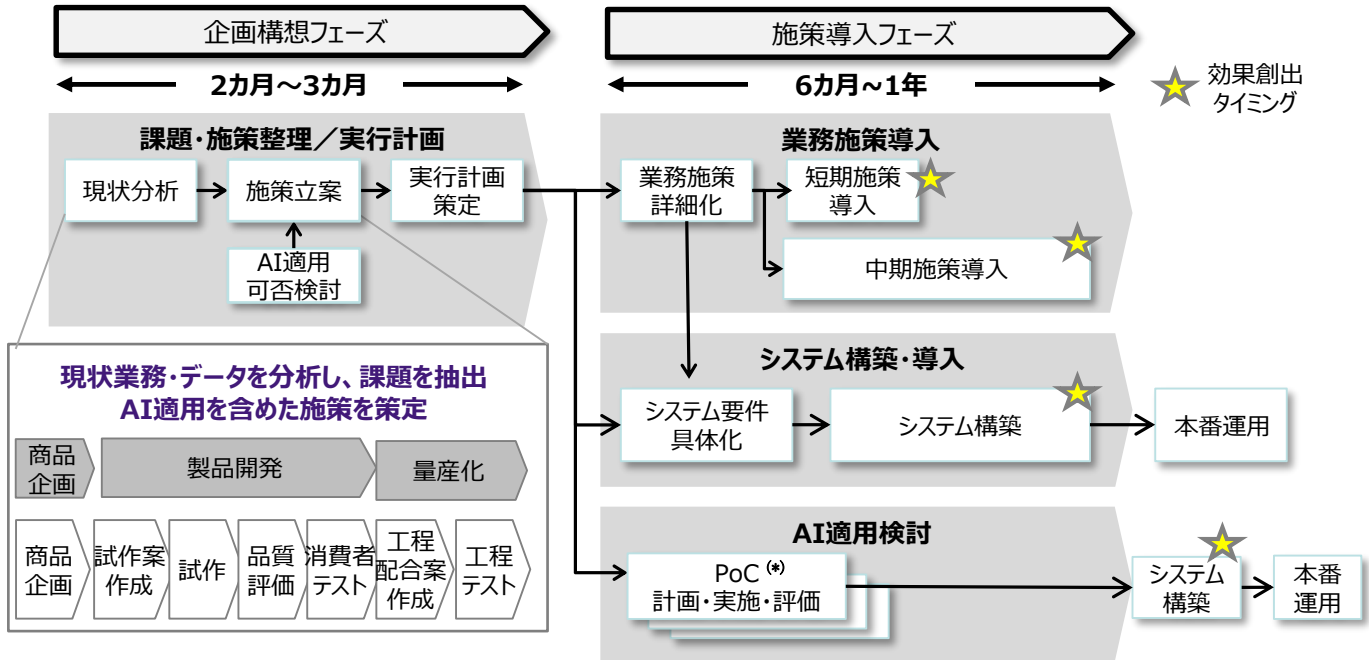
解決の方向性

まずは、現状の業務とデータを棚卸しをし、システム化することによって、業務・データの可視化や効率化を進めます。さらに、AI等によるデータ分析、グローバル連携の強化などによる高度化を目指します



プロジェクトの進め方

まず、2～3カ月の企画構想フェーズにて、現状調査と施策検討・施策実行計画の策定を行います。続いて施策導入フェーズとして、業務・IT・AI適用の観点から施策を導入し、段階的に効果を創出します。



* PoC : Proof of Concept (概念実証)

Why QUNIE

食品・飲料業界におけるプロジェクト実績が豊富なビジネスコンサルタントが、商品開発やAIスペシャリストとしての豊富な知見を用い、地に足の着いた、かつ将来を見据えた業務改革をご支援いたします。

食品・飲料業界のビジネスコンサルティング実績	豊富な食品・飲料業界でのビジネスコンサルティング実績持つコンサルタントが、プロジェクトの計画・実行をリードいたします
商品開発・AIの知見	QUNIEでは商品開発スペシャリスト・AIスペシャリスト(*)を多く擁しており、現状分析や施策立案において、それら知見を活用した高品質のアウトプットをご提供いたします
ソリューションフリーによる最適化の実現	特定のソリューションに依存することなく、お客様企業の事業特性、商品特定に合う最適なかたちで、施策・実行計画を立案いたします
事例) 食品メーカー(複数)	<p><試作業務のシステム化とAI化構想></p> <ul style="list-style-type: none"> 試作データのデータベース化、各業務処理の自動化 過去データを利用したAI活用モデルの構想・立案

* QUNIEでは、AI等の先端技術の活用して、新しいビジネス価値を想像する為のデジタルラボを設立し運営しています

株式会社 QUNIE

〒100-8101 東京都千代田区大手町2-3-2 大手町プレイス イーストタワー11F
 TEL: 03(3517)2292 FAX: 03(3517)2293
 Email: info@qunie.com https://www.qunie.com

Trusted Global Innovator
 NTT DATA Group

NTT DATA